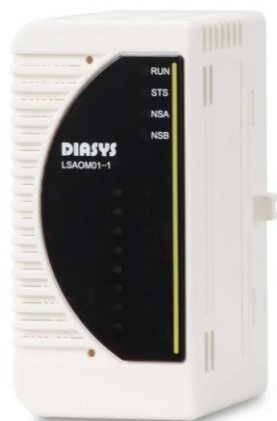


LSAOM01-1 AO モジュール

LS communication アナログ出力 4~20mA/0~20mA 8 点

■概要



- *出力点数 : 8点(チャンネル個別絶縁)
- *出力レンジ : 4~20mA/0~20mA(切替可能)
- *分解能 : 16bit
- *モジュール周囲温度範囲 : -5~60℃
- *絶縁方式 : トランス絶縁

LSAOM01-1 AO モジュール

LS communication アナログ出力 4~20mA/0~20mA 8 点

■仕様

項目		定格/性能
出力	点数	8点(チャンネル個別絶縁)
	電流範囲	4~20mA/0~20mA(EMS設定で切替可能)(フルスケール)
	分解能	16bit
	最小外部負荷	24.9Ω
	最大外部負荷	750Ω
	2重化切替時間	2msec
データ更新時間		5msec(/全チャンネル)
DPSで使用可能な演算周期		10msec以上
絶対精度	@25℃	± 0.1%F.S.
温度ドリフト	@-5~60℃	±100ppm/℃以下(フルスケールに対して)
入力フィルタ仕様		ソフトウェアデジタルフィルタ(チャンネル個別)
絶縁耐圧		AC500V 出力端子 - PE間 出力チャンネル間
IOA間通信仕様	通信方式	LVDS
	通信速度	100Mbps
HART通信対応 アクチュエータ間 通信仕様	通信方式	HART通信(4~20mA信号に重畳)
	通信速度	1200bps
自己診断機能		電源チェック (24V, 3.3V, 1.2V) クロックチェック (FPGA—診断用MCU、診断用MCU—FPGA) リードバックエラーチェック(有り無しをコンフィギュレーションにより設定可能) CRCチェック (FPGA) チューニングチェック ADC異常チェック
検知機能		I/O信号レンジチェック (オーバーレンジ、アンダーレンジ) 断線検知(有り無しをコンフィギュレーションにより設定可能)
保護機能	(供給電源保護)	過電圧保護
		過電流保護
インジケータ	表示LED	4 点 RUN(Run) / STS(Status) / NSA(Network status A) / NSB(Network status B)
絶縁方式		トランス絶縁
ホットスワップ(活線挿抜)		可
供給電源		DC24V ±20% (バックプレーンから供給を受ける電圧)
環境条件	モジュール周囲温度	(動作時) -5~60℃ (保管時) -40~85℃
	モジュール周囲湿度	10~95%RH 以下(結露なきこと)
耐振動		3.5mm @ 5Hz ~ 8.4Hz 1G @ 8.4Hz ~ 150Hz
耐衝撃		15G 11ms
消費電流		288mA以下
重量		0.11kg
外形寸法		62mmD x 94mmH x 46mmW (突起部除く)
準拠規格/準拠指令		IEC61131-2 : 2007, RoHS

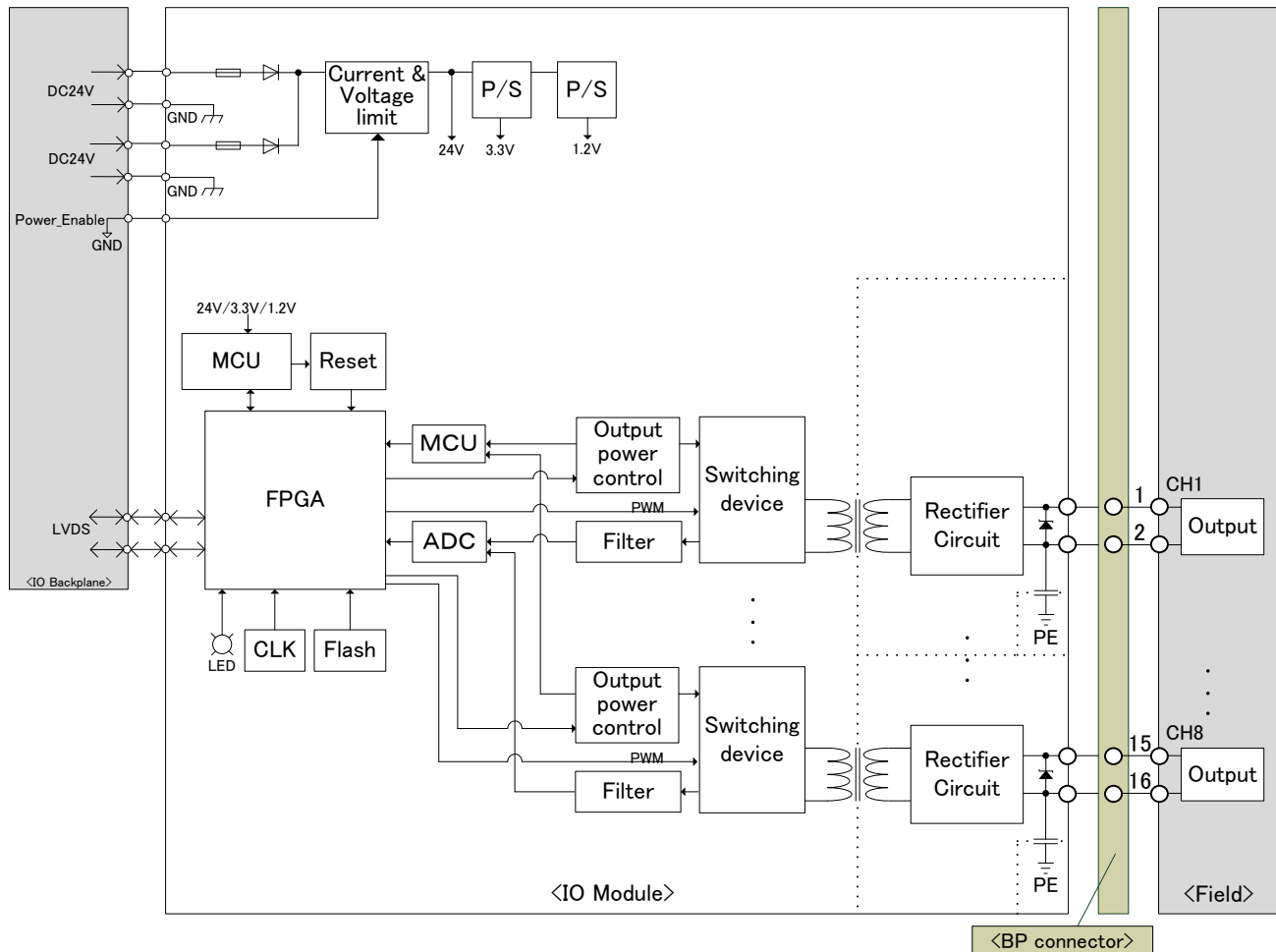
※適合モジュール型式について:

- ・本製品の適合バックプレーンについては、「適合バックプレーン一覧(CGS-S9901-J-XX)」をご参照ください。
- ・本製品の適合アクセサリコネクタについては、「適合アクセサリコネクタ一覧(CGS-S9902-J-XX)」をご参照ください。

LSAOM01-1 AO モジュール

LS communication アナログ出力 4~20mA/0~20mA 8 点

■ブロック図



P/S	:	Power supply
PWM	:	Pulse width modulation
ADC	:	Analog digital converter
CLK	:	Clock
FPGA	:	Field programmable gate array
LED	:	Light emitting diode
MCU	:	Micro control unit
GND	:	Ground
IOA	:	I/O adapter
LVDS	:	Low Voltage Differential Signaling
BP	:	Backplane
PE	:	Protective Earth
	:	Zener diode
	:	Fuse
	:	Diode
	:	Capacitor
	:	Transformer

ご使用の際は、製品に添付の取扱説明書をよくお読みの上正しくお使い下さい。

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

本書掲載の製品説明は、製品改良などのために実際の製品と異なっている場合がありますのでご了承下さい。

DIASYS Netmation / DIASYS Netmation4Siは、三菱重工業株式会社の登録商標です。

文中に記載されている他社の製品名、サービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。